

## 「文法研究の基本問題」

### 内容

日本語学・言語学・日本語教育研究の諸分野における最新の研究成果を教授する「国語研チュートリアルプログラム」を開催します。

第1回は、以下の四つの項目について、講義・ディスカッションを行います。

#### ◆平成22年7月29日(木)

- (1)「述語のタイプ:意味, 形態, 統語」 120分(11:00~13:00)
- (2)「所有物のタイプ:意味, 形態, 統語」 120分(15:00~17:00)

#### ◆平成22年7月30日(金)

- (3)「文法分析における四つのレベル」 120分(10:00~12:00)
- (4)「言語教育への提案」 90分(14:00~15:30)

(1)~(3)は、文法研究における基本的な項目の検討です。(4)では、(1), (2), (3)等の考察の結果を言語教育に応用することを提案します。

### 会場

学術総合センター(1階 特別会議室)  
東京都千代田区一ツ橋2-1-2  
東京メトロ半蔵門線/都営地下鉄三田線・新宿線  
「神保町」A8出口/東京メトロ東西線「竹橋」1b出口

### 定員

20名(予定)

### 受講料

無料 ※テキスト代 別途

### 受講対象

このプログラムは大学院レベルを対象としています。  
・大学院生(修士課程及び博士後期課程に在学する方)  
・修士課程または博士後期課程を修了後、原則として6年未満の方  
・当該諸分野を専門とした職務に従事している方  
・大学院を目指す学部学生 など  
注)応募者が定員を超えた場合は、大学院生の方を優先とします。

### 修了証

条件を満たした方に、修了証を発行します。

### 講師

角田 太作 国立国語研究所 教授(言語対照研究系長)

専門は豪州原住民言語学, 言語類型論, 言語消滅危機と言語再活性化。群馬県立渋川高等学校, 東京大学文学部, モナシュ大学(メルボルン)大学院卒。モナシュ大学博士。東京大学大学院教授を経て、現職。著書にThe Djaru language of Kimberley, Western Australia (1981), Language endangerment and language revitalization (2005), 『世界の言語と日本語(改訂版)』(2009)などがある。



### 参加申込

国語研HPからお申込み下さい。

<http://www.ninjal.ac.jp/event/tutorial/>

7月8日(木)必着。  
受講者には7月14日(水)までに連絡いたします。

※テキストとして、角田太作著『世界の言語と日本語(改訂版)』(くろしお出版, 2009年)を使用します。会場にて販売しますので、お持ちでない方は会場でお買い求め下さい。(講義中に限り、貸し出しも可能です)